

2023 年度  
マンスリーレポート No.98

5月1日、理事長/学長の通知があり、教職員のマスク着用は個人判断となった(なお、大学病院は災害レベルIを継続するため敷地内はマスク着用を要請)。

5月2日、片山が新人看護師研修会のシミュレータ使用を支援した。

5月5日、世界保健機関(WHO)がSARS-Cov-2緊急事態宣言(2020/1/30~)を解除した。

5月8日、学生行動指針と講義実習対応が変更され、マスク着用は個人の判断に委ね、学外実習の実施、病院実習/学友会活動(試合や合宿を含む)/アルバイトは届出制に変更、会食/集会/国内移動は通常どおりとなった(臨床実習生の体温記録は継続)。教務委員会が開催され、安達が学生アンケートの結果を報告し、年次報告書(JACME)の作成を説明した。

5月10日、教授会議が開催され、教育評価委員長(野村教授)が学生アンケートの結果と年次報告書の作成依頼を報告した。大学病院の災害レベルが0に引き下げられ、感染対策は換気や体調管理の継続となった。

5月11日、学生アンケートの結果について、プリントを講座や部署に配布し、学内随所に掲示し、PDFを教授/教育主任・准教授講師会・全学生に配信し、電子掲示板に上げた。

5月12日、山田が第96回日本整形外科学会学術総会の教育研修講演で「運動器疼痛とロコモティブシンドロームの包括的治療戦略」を講演した(横浜)。片山が教務課と医学科オープンキャンパス(7/23)の打合せを行った。

5月15日、安達の書評「合理的アプローチによる新しい腹痛診断」(窪田忠夫:急性腹症の診断レシピ、医学書院)が『週刊医学界新聞』(3517号)に掲載された。柏木がDXWGの会議に参加した。山田と片山が科学研究費助成事業の実施状況報告書(令和4年度)を産学官連携推進室に提出した。

5月18日、山田が教務課職員にOSCE認定評価者・認定標準模擬患者の説明を行った。

5月22日、山田が日本医学教育学会の代議員に選出された。

5月23日、柏木が教職員向けIT講習会「プログラミング」(毎週/通年)を始めた。

5月24日、柏木が医学科と看護学科に学生用出欠システムの説明を行った。

5月25日、柏木と山田が准教授講師会に出席した。

5月26日、福利厚生経費(親睦/融和/勤労)の再開を機に教育センター食事会を行った。

5月30日、山田がクリニカル・クラークシップ学生協議会に参加した。

\*クリニカルスキル・トレーニングセンターの利用状況 下線は土日祝日

- ・臨床実習(医学科5年/6年): Dry Box 縫合体験(肝胆膵外科) 5/30
- ・臨床実習(医学科5年/6年): 外科縫合トレーニング(呼吸器外科) 5/11、5/25
- ・臨床実習(医学科5年): VR 気管支鏡体験(呼吸器内科) 5/15、5/29
- ・臨床実習(医学科5年/6年): 胸腔ドレナージ、超音波検査体験(呼吸器外科) 5/9
- ・臨床実習(医学科5年/6年): シナリオシミュレーション演習(整形外科) 5/10、5/24
- ・臨床実習(医学科5年/6年): 心臓超音波検査体験(循環器内科) 5/10

- ・臨床実習(医学科5年/6年)：ダヴィンチ体験(呼吸器外科) 5/9、5/30
- ・臨床実習(医学科5年/6年)：ダヴィンチ体験(消化器外科) 5/9、5/12、5/18、5/23
- ・医学入門実習(医学科1年)：心肺蘇生/バイタル/腹部診察 5/8、5/15
- ・医学入門実習自己学習(医学科1年) 5/8、5/15、5/16、5/17
- ・医学入門実習 OSCE(医学科1年)：心肺蘇生/バイタル/腹部診察 5/22、5/29
- ・CVカテ挿入トレーニング(救命医師) 5/19
- ・心臓超音波検査研修(循環器内科) 5/10
- ・新人看護師研修会：吸引演習(看護部) 5/2
- ・導尿演習(病棟看護師) 5/1、5/2、5/11、5/12
- ・救急蘇生演習(病棟看護師) 5/23

文責：安達洋祐